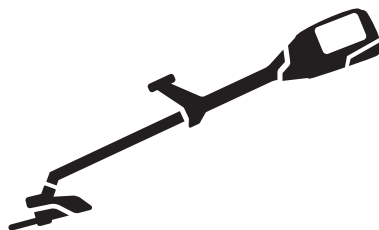




Husqvarna®



520iRX

目次

はじめに.....	2	メンテナンス.....	20
安全性.....	4	トラブルシューティング.....	22
組み立ての安全注意事項.....	12	搬送、保管、廃棄.....	23
メンテナンスのための安全注意事項.....	12	主要諸元.....	24
組立.....	13	アクセサリ.....	25
Operation (操作)	15	適合宣言.....	26

はじめに

製品の説明

本製品は、電動モーターを搭載したバッテリー駆動式の刈払機です。

弊社では、皆様の安全と作業の効率性を向上させるため、常に製品の改善に力を入れています。詳しくは、サービス代理店までお問い合わせください。

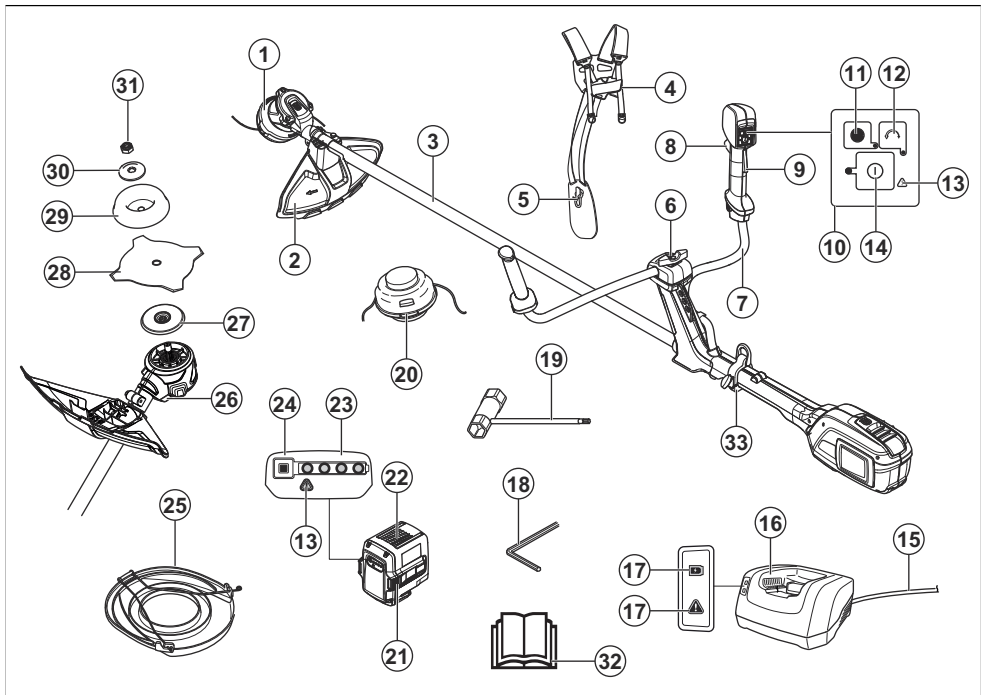
用途

本製品は、グラスブレードまたはトリマーヘッドと組み合わせることにより、さまざまな種類の草刈りに対応し

ます。本製品は、草刈りと草の吹き飛ばし以外の作業には使用しないでください。使用時はグラスブレードかトリマーヘッドを取り付けてください。

注記： 使用には、国や地方により、規制が課せられる場合があります。所定の規制に従ってください。

製品の概要



1. トリマーヘッド
2. カッティングアタッチメントガード
3. シャフト
4. ハーネスのクイックリリース
5. ハーネス、ヒップパッド
6. ハンドル調整
7. ハンドルバー
8. パワートリガー
9. パワートリガーロック
10. キーパッド
11. SavE ボタン
12. 回転方向ボタン
13. 警告インジケータ (エラー LED)
14. START/STOP ボタン
15. コード
16. バッテリー充電器
17. 電源オン/警告インジケータ (エラー LED)
18. 4 mm 六角レンチ
19. ソケットレンチ
20. トリマーヘッド
21. バッテリーリリースボタン
22. バッテリー
23. バッテリーステータス
24. バッテリーインジケータボタン
25. 搬送用ガード
26. ロックピンの 4 mm 六角レンチ用の穴
27. ドライブディスク
28. ブレード
29. サポートカップ
30. サポートフランジ
31. ロックナット
32. 取扱説明書
33. ループハンガー

製品に表記されるシンボルマーク



警告！本製品の使用には危険が伴います。不注意な取り扱いや誤った取り扱いは、作業者や付近にいる人の重傷事故の原因となるおそれがあります。本取扱説明書をよく読みになり、内容を理解することが非常に重要です。本製品をご使用になる前に、この取扱説明書を注意深くお読みいただき、内容をしっかりと把握してください。



防護メガネを使用してください。



n_0 最大出力回転数または無負荷速度。



本製品は EC 指令適合製品です。

この製品は該当する UK 規制に準拠しています。



本製品の使用中は、15 m 以内に人や動物が近づかないようにしてください。



認可された保護手袋を着用してください。



丈夫で滑りにくいブーツを着用してください。



製品やパッケージ上のマークは、本製品が家庭ゴミとして取り扱われてはならないことを示します。本製品は適切なリサイクル施設に廃棄しなければなりません。



メンテナンスを行う前に、バッテリーを取り外してください。



本製品から物体がはじかれて、目を負傷する可能性があります。



速やかに切断できない物体にカッティング装置が触れると、ブレードスラストの危険があります。本製品により身体が切断される可能性があります。本製品の使用中は、15 m 以内に人や動物が近づかないようにしてください。



矢印は、ハンドルの位置の制限を示しています。



水の飛沫から保護します。



直流。



環境に対する騒音レベルが EU（ニューサウスウェールズ州の法律も含む）および英国の指令および規制に準拠しています。本製品の保証音響レベルは次の場所とレベルに記載されています： 主要諸元 24 ページ。

yyyywwxxxx

製造番号はシリアルプレートに記載されています。yyyy は製造年、ww は製造された週です。



バッテリー充電器は屋内でのみ使用、保管してください。



二重絶縁。

製品の損傷

以下の場合、当社は製品の損傷について責任を負いません。

- 本製品が誤って修理された場合。
- メーカーによるものではない部品、またはメーカーの認可していない部品を使用して本製品を修理した場合。
- メーカーによるものではないアクセサリ、またはメーカーの認可していないアクセサリを本製品に使用した場合。
- 認定サービスセンターまたは認定販売店で本製品が修理されていない場合。

バッテリーやバッテリー充電器のシンボルマーク



電気・電子機器のリサイクル業者にリサイクルを依頼してください。（ヨーロッパにのみ適用）



安全装置付き変圧器。

安全性

安全性の定義

警告、注意、注記は、取扱説明書の特に重要な部分を示しています。



警告： 取扱説明書の指示に従わない場合、使用者が負傷したり、死亡したりするか、あるいは付近の人に損傷を与える危険があることを意味します。



注意： 取扱説明書の指示に従わない場合、製品や他の物品、または隣接するエリアに損傷を与える危険があることを意味します。

注記： 特定の状況で必要とされる詳細情報を提供するために使用されます。

パワーツールの一般的な安全上の警告



警告： このパワーツールに付属している安全に関する警告、注意事項、図、仕様をすべてお読みください。下記のすべての指示に従わない場合、感電、火災、あるいは深刻な傷害を招くことがあります。

- すべての警告や説明は、以後の参考のために保管してください。警告の「パワーツール」とは、電源で

作動する（コード付）パワーツールまたはバッテリー駆動（コードレス）のパワーツールを指します。

作業エリアの安全

- 作業場所を清潔に、照明を明るく保ちます。乱雑な、あるいは暗い場所では、事故が起こりやすくなります。
- 可燃性の液体や気体、塵がある所など、爆発性雰囲気の中でパワーツールを作動させないでください。パワーツールは、塵やガスを発火させる火花を発生させます。
- パワーツールの操作中は子供やそばにいる人たちと十分な距離を置いてください。注意が散漫になると、操作ミスを引き起こす可能性があります。

電気保安

- パワーツールのプラグはコンセントに適合しなければなりません。決してプラグを改造しないでください。アダプタプラグをアースの付いた（接地された）パワーツールとともに使用しないでください。改造されていないプラグおよび型の同じコンセントを使用すれば、感電のリスクが低くなります。
- パイプやラジエータ、レンジ、冷蔵庫など、アースの付いた表面または接地された表面に触れないようにしてください。体が接地していたりアースされていたりすると、感電のリスクが高くなります。
- パワーツールを雨露や湿潤な環境に曝さないでください。パワーツール内に水が浸入すると、感電のリスクが高まります。

- ・ コードを本来の目的以外に使用しないでください。コードを持ってパワーツールを移動したり、引っ張ったり、電源を抜いたりすることのないようにしてください。熱やオイル、とがった先端や可動部品にコードを近づけないでください。コードが破損したり絡まると、感電のリスクが高くなります。
- ・ 屋外でパワーツールを操作する場合は、屋外での使用に適した延長コードを使用してください。屋外での使用に適したコードを使用することで、感電の危険性は少なくなります。
- ・ 湿気のある場所でパワーツールを操作せざるを得ない場合は、電源を保護するために漏電遮断器 (RCD) 使用してください。RCD は感電の危険を低減します。
- ・ スイッチが機能しない場合はパワーツールを使用しないでください。スイッチで制御できないパワーツールは危険なため、修理する必要があります。
- ・ パワーツールの調整、アクセサリの変更、またはパワーツールの保管前は、電源プラグを外し、パワーツールからバッテリーパックを取り外してください (着脱可能な場合)。予防的な安全対策を行うことで、誤ってパワーツールを始動させる危険性が少なくなります。
- ・ 使用していないパワーツールは子供の手の届かない所に保管して、パワーツールやこの取扱説明書に詳しくない人間がパワーツールを操作しないように注意してください。慣れないユーザーがパワーツールを扱うと危険です。

個人の安全

- ・ パワーツールを操作するときは、十分に気をつけて慎重に行動し、常識に従ってください。疲れているときや、医薬品およびアルコールの影響が残っている状態でパワーツールを使用しないでください。パワーツールの操作中は、一瞬の不注意が重大な傷害につながる場合があります。
- ・ 身体保護具を使用してください。常に眼の保護具を着用してください。防塵マスクや滑り止め用の安全靴、ヘルメット、イヤマフを使用すると、負傷の危険性が少なくなります。
- ・ 予期せぬ始動を防止してください。電源およびバッテリーパックを接続したり、ツールを手にとって運んだりする前に、必ずスイッチがオフの位置にあることを確認してください。スイッチに指を置いてパワーツールを運んだり、スイッチが入った状態でパワーツールに圧力をかけると、事故につながります。
- ・ パワーツールをオンにする前に、調整キーとレンチを外してください。パワーツールの回転部品にレンチやキーが取り付けられたままになっていると、負傷の原因となります。
- ・ 無理な体勢で作業しないでください。常に、安定した足場とバランスを保つようにしてください。こうすることで、予期しない事態でもパワーツールを安定した状態に保つことができます。
- ・ 適切な服装を心がけてください。ゆったりした衣服や装身具を身につけないでください。可動部品に髪の毛や衣服を近づけないでください。ゆったりした衣服や装身具、長髪は可動部品に絡まるおそれがあります。
- ・ 集塵装置の接続用装備が提供されている場合、それらが接続されて正しく使用されているか確認してください。集塵装置を使用すると、塵に関連する危険を回避できます。
- ・ ツールを頻繁に使用することによる慣れで、安全への関心を失ってツールの安全原則を無視することは非常に危険です。不注意により、一瞬で深刻な事故が発生するおそれがあります。
- ・ スイッチが機能しない場合はパワーツールを使用しないでください。スイッチで制御できないパワーツールは危険なため、修理する必要があります。
- ・ パワーツールの調整、アクセサリの変更、またはパワーツールの保管前は、電源プラグを外し、パワーツールからバッテリーパックを取り外してください (着脱可能な場合)。予防的な安全対策を行うことで、誤ってパワーツールを始動させる危険性が少なくなります。
- ・ 使用していないパワーツールは子供の手の届かない所に保管して、パワーツールやこの取扱説明書に詳しくない人間がパワーツールを操作しないように注意してください。慣れないユーザーがパワーツールを扱うと危険です。
- ・ パワーツールとアクセサリをメンテナンスします。可動部品の誤調整や巻き付き、部品の破損やパワーツールの動作に影響する他の状態がないかどうか確認します。破損している場合は、使用する前にパワーツールを修理してください。ほとんどの事故は、正しいメンテナンスを受けていないパワーツールが原因です。
- ・ 切削工具は研いだ状態で清潔に保ちます。正しくメンテナンスされて研いだ状態である切削工具は、バインドすることも少なく、制御が簡単です。
- ・ パワーツール、アクセサリ、工具ビットなどは、これらの取扱説明書に従って使用し、作業条件および行う作業を考慮してください。意図されていない作業でパワーツールを使用すると、危険な状況を招くことがあります。
- ・ ハンドル部および保持面は乾燥させて、オイルや油が付着しないようにきれいな状態を保ってください。ハンドルと保持面が滑りやすいと、予期しない状況でツールの安全な取り扱いや制御ができません。

バッテリーツールの使用と手入れ

- ・ メーカー指定の充電器のみを使って充電してください。1 種類のバッテリーパックのみに適合する充電器は、それ以外のバッテリーパックの充電で使用した場合、火災を起こす恐れがあります。
- ・ 仕様で指定されたバッテリーパックのみでパワーツールを使用してください。それ以外のバッテリーパックを使用すると、怪我や火災を招く危険があります。
- ・ バッテリーパックを使用しないときは、ペーパークリップ、コイン、キー、爪きり、ネジなどの金物、あるいは端子間を短絡する恐れがある他の小さな金物から遠ざけるようにしてください。バッテリー端子の短絡は、火傷や火災を引き起こす恐れがあります。
- ・ 劣悪な環境では、液体がバッテリーから漏れ出すことがあります。そのような場合、液体には触れないようご注意ください。もし万が一誤って触ってしまった場合、水で洗い流してください。液体が目に入ってしまった場合、医師の診察を受けてください。バッテリーから漏れ出した液体は、炎症や火傷を引き起こすことがあります。
- ・ 故障した、または改造されたバッテリーパックやツールは使用しないでください。故障した、または改

パワーツールの使用と手入れ

- ・ パワーツールを無理に使用しないでください。用途に合った正しいパワーツールを使用してください。正しいパワーツールを使用した方が、意図された速度でより良く安全に作業を行えます。

造されたバッテリーは、予測不可能な挙動を起こし、発火や破裂、障害の原因となる可能性があります。

- **バッテリーパックやツールを火や高温にさらさないでください。**火または130°C以上の温度環境にさらすと爆発する恐れがあります。
- **充電の手順にすべて従い、指示された温度範囲外でバッテリーパックまたはツールを充電しないでください。**充電を不適切に行ったり、指定された範囲から外れた温度環境で行ったりした場合、バッテリーの損傷や火災発生の危険の増加につながることがあります。
- **調整、アクセサリーの交換、またはツールの保管を行う前に、ツールからバッテリーパックを取り外してください。**この予防的安全対策により、誤ってバッテリーツールが始動する危険性が低減されます。

サービス

- **パワーツールのサービスは、資格のある修理担当者と同じ交換部品を使って行うようにしてください。**こうすることで、パワーツールの安全性を維持できます。
- **損傷したバッテリーパックを決して修理しようとししないでください。**バッテリーパックの修理は、製造元または認定サービス代理店しか行えません。

グラストリマー、刈払機、枝払いソーの安全上の警告

- **悪天候の場合、特に雷発生の危険がある場合は、本製品を使用しないでください。**これは、落雷の危険を避けるためです。
- **本製品を使用するエリアの野生動物について十分に調査してください。**本製品の動作中に野生動物が負傷する可能性があります。
- **本製品を使用するエリアを十分に調査して、すべての石、枝、ケーブル、骨などの異物を取り除いてください。**飛んでくる物によって負傷する可能性があります。
- **本製品を使用する前に、必ずカッターやブレード、およびカッターアセンブリまたはブレードアセンブリに損傷がないことを目視点検してください。**パーツに損傷があると、負傷の可能性が高くなります。
- **アクセサリーの交換手順に従ってください。**ブレードを固定するナットやボルトの締め付けが不適切な場合、ブレードが損傷したり外れるおそれがあります。
- **カッターの定格回転速度は、本製品に刻印される最大回転速度以上でなければなりません。**カッターがその定格回転速度を超えて高速稼働すると、壊れて飛散することがあります。
- **目、耳、頭部、手用の保護具を着用してください。**適切な保護具を着用することで、飛び散る破片による怪我やナイロンコードやブレードとの接触事故を軽減できます。
- **本製品の操作中は常に滑りにくい保護靴を着用してください。**裸足やサンダルで本製品を操作しないでください。動作中のカッター、ナイロンコード、またはブレードに足が接触しないようにすると、負傷の可能性を低減できます。

- **本製品の操作中は、必ず長ズボンを着用してください。**肌が露出していると、飛ばされた物体によって負傷する可能性が高くなります。
- **本製品の操作中は、人を近づけないようにしてください。**破片が飛んで重大な負傷につながるおそれがあります。
- **本製品を操作するときは、必ず両手を使うようにしてください。**両手で本製品を持つと、制御を失うことはありません。
- **ナイロンコードやブレードが隠れた配線に接触する可能性があるため、絶縁グリップ面だけを挿んで本製品を持ってください。**ナイロンコードやブレードが「通電」している配線に接触すると、本製品の露出している金属部分が「通電」し、作業者が感電するおそれがあります。
- **常に適切な足場を確保して地面に立っているときにのみ本製品を操作してください。**滑りやすい足場や不安定な足場では、バランスを保ち、本製品を制御するのが難しくなります。
- **本製品は急斜面では使用しないでください。**制御が効かずに滑って転倒して負傷する可能性が減少します。
- **斜面で作業する場合は、常に足元を確認して、斜面を上下することは避けて横方向に移動してください。**方向を変えるときは特に注意を払ってください。制御が効かずに滑って転倒して負傷する可能性が減少します。
- **本製品の作動中は、体のあらゆる部分をカッター、ナイロンコード、ブレードから遠ざけるようにしてください。**本製品の起動前に、カッター、ナイロンコード、ブレードに何も接触していないことを確認してください。本製品の操作中は十分に注意してください。自分自身や他の人が負傷するおそれがあります。
- **本製品は腰よりも上の高さで操作しないでください。**そうすることでカッターやブレードが偶発的に何かに接触するのを防ぐことができ、不測の事態でも本製品を適切に制御することが可能になります。
- **張力のかかった低木や若木を伐採する際には、スプリングバックに注意してください。**木材繊維の張力が解放されると、低木や若木が作業者を直撃する、または本製品が制御不能になって飛ばされることがあります。
- **低木や若木を伐採する際は、細心の注意を払ってください。**細長い形状のものがブレードに絡まって、作業者に鞭のように跳ね返ったり、作業者を引っ張ってバランスを崩したりすることがあります。
- **本製品の制御を維持し、作動中のカッター、ナイロンコード、ブレードなどの危険な可動部品に触れないでください。**これにより、可動部品による負傷のリスクが低減されます。
- **詰まった物体を取り除くときや本製品を修理するとき、すべての電源スイッチがオフで、電源コードが外れていることを確認してください。**詰まった物体を取り除くときや整備作業中に、本製品が予期せず作動すると、重傷につながるおそれがあります。
- **本製品を運ぶ場合は、スイッチをオフにして体から離してください。**本製品を適切に取り扱うことで、誤って動作中のカッター、ナイロンコード、ブレードと接触する可能性を抑えることができます。

- ・ 本製品を輸送または保管する際には、必ず**金属ブレードにカバーを取り付けてください**。本製品を適切に取り扱うことで、誤ってブレードと接触する可能性を抑えることができます。
- ・ メーカー指定の交換用カッター、ナイロンコード、カッティングヘッド、ブレードのみを使用してください。不適切な交換部品を使用すると、破損や負傷の危険が高まります。

ブレードスラストの原因と関連の警告

- ・ 両手で本製品をしっかりと握り、ブレードスラストに抵抗できるように腕の位置を決めます。身体的位置を本製品の左側にします。ブレードスラストが発生すると、本製品の予期せぬ動作により、負傷の危険が高まるおそれがあります。適切な予防措置を講じれば、作業者はブレードスラストを制御できます。
- ・ ブレードが引っかかる場合、または何らかの理由で伐採を中断する場合には、本製品のスイッチをオフにして、ブレードが完全に停止するまで、そのままの状態を維持します。ブレードが引っかかっている間に、本製品を伐採対象から外したり、ブレードが動いている状態で本製品を後方に引っ張ったりしないでください。ブレードスラストが発生するおそれがあります。調査して、ブレードが引っかかる原因をなくすための措置をとってください。
- ・ 刃先が丸い、または損傷しているブレードは使用しないでください。ブレードの刃先が丸い、または損傷していると、何かが詰まったり引っかかったりして、ブレードスラストが発生するおそれがあります。
- ・ 伐採対象の視認性を常に良好に維持してください。ブレードスラストは、伐採対象が見えにくいところで起きやすくなります。
- ・ 本製品の操作中に人が近づいてきた場合には、本製品の電源をオフにしてください。ブレードスラストが発生すると、動作中のブレードに人が巻き込まれ、負傷する危険が高まります。

その他の一般的な安全情報

- ・ 本製品の電源をオフにしてから別のエリアに移動してください。本製品を別の人に渡すときは、必ずバッテリーを外してください。
- ・ 本製品を置くときは、必ず先に電源をオフにして、バッテリーを取り外してください。電源を入れた状態で本製品を放置しないでください。
- ・ 切断ツールは、本製品の電源をオフにした後もすぐに停止しません。
- ・ トリガースイッチが元の位置に戻った時に、ブレードが完全に停止していなければなりません。
- ・ 本製品の使用前と、何らかの衝撃を受けた後は、磨耗や破損の兆候がないか確認の上、必要があれば修理してください。
- ・ 本製品の操作中に何かがカッティングアタッチメントに挟まった場合は、本製品を停止して、電源をオフにしてください。カッティングアタッチメントが完全に停止していることを確認してください。本製品またはカッティングアタッチメントを清掃、点検、または修理する前に、バッテリーを外してください。
- ・ 使用前に本製品を点検してください。本製品の安全装置 9 ページおよび操作前に製品を点検する方法

15 ページを参照してください。故障している製品は使用しないでください。この取扱説明書の内容に従って、安全点検、メンテナンス、サービスを行ってください。

- ・ 故障したカッティングアタッチメントを使用すると、事故の危険性が高まる恐れがあります。
- ・ 汚れやヒビがないかギアを点検します。ブラシを使用してギアから草や葉を落とします。必要に応じて、手袋を着用してください。
- ・ 冷却用空気取り入れ口に物が入らないよう常に注意してください。
- ・ トリマーヘッドが完全にトリマーに装着されているか確認します。
- ・ 始動する前に、すべてのカバーやガード、ハンドルを取り付ける必要があります。
- ・ 本製品が正常に動作することを確認してください。すべてのナットとネジが確実に締められているかどうかを確認します。
- ・ トリマーヘッドとトリマーガードに損傷やひびのないことを確認します。トリマーヘッドやトリマーガードが衝撃を受けたり、ひびが入っていたりした場合は交換します。使用するカッティングアタッチメントに推奨のガードを必ず使用してください。「主要諸元」の章を参照してください。
- ・ 本製品は、慎重かつ適切に使用しないと、危険な道具となります。本製品により、操作者や付近にいる人が重傷を負う、または死亡するおそれがあります。
- ・ 本機は、正常な体力や感覚、精神力がない人や、経験や知識のない人（子供を含む）の使用を想定していません。ただし、使用者の安全に責任を持つ人物が本機の使用に関して監督や指導をする場合を除きます。子供が本機で遊ばないように、監視する必要があります。
- ・ 本機を子供に使用させたり、本機の付近に子供を近づけたりしないでください。本機は簡単に始動できるため、十分に監視していなければ子供が始動することも可能です。重大な身体的傷害を引き起こす危険があります。そのため、本機が十分な監視下でない場合はバッテリーを外してください。
- ・ 子供、または本製品やバッテリーの扱いに不慣れた人が本製品を使用しないようにしてください。
- ・ 使用には、国や地方により、規制が課せられる場合があります。所定の規制に従ってください。
- ・ 本機は、鍵のかかる場所に保管し、子供や、承認を受けていない人が触れることのないようにしてください。
- ・ 保管や搬送の際は、必ずカバーをかけてください。
- ・ 常に切断エリアから手足を離し、特にモーターのスイッチをオンにするときは注意してください。
- ・ 本製品の電源をオフにしてカッティングアタッチメントが完全に停止するまで、カッティングアタッチメントに手や足を近づけないようにしてください。
- ・ 本製品が作動しているときやカッティング装置が回転している最中に、切断対象を外したり、他の人が切断対象を外したりすることがないようにしてください。重症事故の原因になる可能性があります。
- ・ 周囲の人やその所有物をさまざまな事故や危険にさらさないようにする責任は、使用者自身にあることを忘れないでください。

- いかなる理由であれ、製造者の承認を得ることなく本製品の設計に変更を加えないでください。常に純正の部品をお使いください。不認可の設計変更や付属品は、使用者やその他の人の重傷や致命傷の原因となることがあります。品質保証されていないアクセサリや交換部品を使用した場合、損害または製造物責任に対して保証が適用されないことがあります。
- 本製品に使用可能なアクセサリは、「主要諸元」の章で推奨されているカッティングアタッチメントのみです。
- 何らかの改造を受け、出荷時の仕様と異なっている製品は、絶対に使用しないでください。
- 本製品に不具合がある場合は絶対に使用しないでください。この取扱説明書の内容に従って、安全点検、メンテナンス、サービスを行ってください。メンテナンスやサービスの内容によっては、専門家でなければできないものもあります。詳細は、「メンテナンス」を参照してください。
- 悪天候下での作業は疲れやすく、危険性も高まります。濃霧、豪雨、強風、厳寒、落雷の恐れがあるなど、天候が非常に悪い場合はリスクが高まるため、本製品を使用しないことをお勧めします。
- ハシゴ、スツール、その他の不安定な台に乗って作業しないでください。
- 使用しないときは、屋内に本製品を保管してください。
- 起こり得る状況をすべて予測し、対応することは不可能です。常に注意を払い、常識に合った使用方法で操作してください。使用者の能力範囲外であると思われる場合は、操作を行わないでください。これらの注意事項を読んだ後でも、不明点などがある場合は、使用を続けずに専門コンサルタントにご相談ください。
- 作業中は 15 メートル以内に人や動物が近づかないようにしてください。同じエリアに数人の作業者がいる場合、安全距離を 15 メートル以上とる必要があります。重傷事故のおそれがあります。誰かが近づいたら、すぐに本製品を停止してください。本製品を持って向きを変えるときは、まず後ろを確認して、安全距離内に誰もいないように徹底してください。
- 本製品の操作中に何かがカッティングアタッチメントに挟まった場合は、本製品を停止して、電源をオフにしてください。カッティングアタッチメントが完全に停止していることを確認してください。本製品またはカッティングアタッチメントを清掃、点検、または修理する前に、バッテリーを外してください。
- 人、動物、その他の物体が本製品の操作を妨げたり、カッティングアタッチメントに触れたり、カッティングアタッチメントによりはじかれた物体に接触したりしないようにしてください。事故のときに助けを求めることができない状況では、本製品を使用しないでください。
- 身体の動きが自由に取れ、足場が良いことを確認してください。とっさに身をかわさなければならない場合に邪魔になる物（木の根、岩、枝、溝など）が周囲にないか確認してください。斜面で作業する場合は、特に注意してください。
- 歩きながら操作し、決して走らないでください。

- 作業エリアを点検します。石や割れたガラス、くぎ、鋼線、ひもなど、固定されておらず飛ばされたりカッターやカッターガードに絡まったりしそうなものをすべて取り除きます。
- 鋸断中に飛んでくる可能性のある枝の切株に注意してください。石やその他の物が飛ばされるおそれがあるため、地面付近で鋸断作業をしないでください。
- 衣服や体の部分が、作動している状態のカッティングアタッチメントに接触しないようにしてください。本製品は腰から下の位置に保持してください。
- 飛んでくる物に気をつけてください。常に認可された防護メガネを着用してください。カッティングアタッチメントガードの上に身を乗り出さないでください。石やごみなどが目に入って、失明したり重傷を負ったりする可能性があります。
- イヤマフを着用している間は、警告信号や叫び声に気をつけてください。エンジンが停止したら、速やかにイヤマフを外してください。
- 異常な振動が発生した場合は、適切な長さまで新たにコードを引き出し、振動を止めてください。
- 異常な振動を شدした場合は、本製品を停止してバッテリーを取り外してください。
- 循環器系の弱い人が振動を長期間受け続けると、循環器障害や神経障害を起こすことがあります。過度の振動を受け続けたために症状が現れた場合は、医師の診断を受けてください。症状にはしびれ、感覚麻痺、ビリビリ感、刺痛、痛み、脱力感、皮膚の色や状態の変化などがあります。これらの症状は通常、指や手の甲、手首に現れます。
- 本製品は常に両手で持ってください。本製品は身体の右側に保持してください。

身体保護具



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 本製品を使用するときは、常に、認可された身体保護具を着用してください。身体保護具で怪我を完全に防止できるわけではありませんが、万が一事故が起こった場合、負傷の度合いを軽減することができます。適切な保護具の選択については、販売店にご相談ください。
- 作業エリアの木の高さが 2 m/6.5 フィートを超える場合は、ヘルメットを着用してください。
- 認可されたイヤマフを使用してください。
- 米国では ANSI Z87.1 規格、EU 諸国では EN 166 に準拠した認証済みの保護ゴーグルを必ず使用してください。顔の保護にはバイザーを使用してください。眼の保護にはバイザーでは不十分です。



- ・ カutting装置の取り付け、点検、清掃を行う場合は、必要に応じて手袋を着用してください。
- ・ つま先部がスチール製で、靴底が滑らない保護ブーツを着用してください。
- ・ 丈夫な素材でできた服を着用してください。常に厚手の長いズボンと長袖を着用してください。小枝や枝が引っかかるようなゆったりした衣服は身につけないでください。装身具、半ズボン、サンダルを着用しないでください。裸足では使用しないでください。安全のため、髪の毛は肩よりも上にまとめてください。



- ・ 救急器具を近くに用意してください。



本製品の安全装置



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

この項では、本製品の安全機能とその目的、本機の正しい動作を確保するための点検とメンテナンスの方法について説明します。本製品の部品の位置については、製品の概要 2 ページを参照してください。

本製品のメンテナンスを適切に行わなかったり、専門技術者が整備・修理を行わなかったりすると、本製品の寿命が短くなり、事故発生の危険性が増します。詳しくは、お近くのサービス代理店にお問い合わせください。



警告： 安全装置が損傷している製品は決して使用しないでください。本項目の記載に従って、本製品の安全装置の点検、メンテナンスを行ってください。お持ちの製品がこれらの点検項目を一点でも満たさない場合は、お近くのサービス代理店に修理を依頼してください。

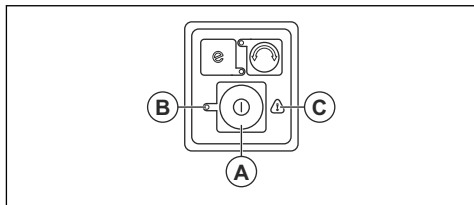


注意： 本機に関するすべてのサービス、修理には、特別な研修が必須です。本機の安全装置には、特に研修が必要です。本取扱説明書の点検に基づき、本機に不具合が見つかった場合は、サービス代理店に連絡してください。弊社の製品を購入されると、専門的な修理とサービスの提供も保証されます。本機を販売した小売店がサービス代理店では

ない場合、最寄りのサービス代理店の住所を小売店にお尋ねください。

キーパッドのチェック方法

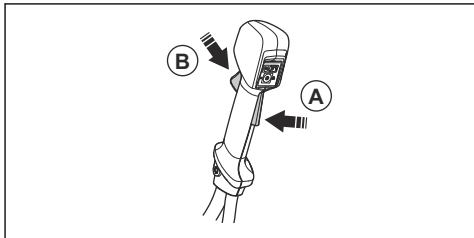
1. スタート/ストップボタン (A) を押し続けます。



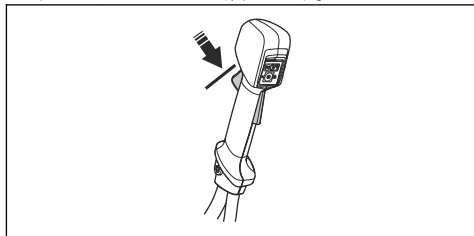
- a) 製品に電源が入ると LED (B) が点灯します。
 - b) 製品の電源を切ると LED (B) が消灯します。
2. 警告インジケータ (C) が点灯または点滅している場合は、トラブルシューティング 22 ページを参照してください。

パワートリガーロックのチェック方法

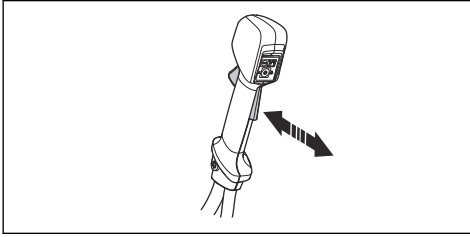
パワートリガーロックは操作ミスを防ぐためのものです。ハンドルから手を放すと、パワートリガーとパワートリガーロックはともに元の位置に戻ります。



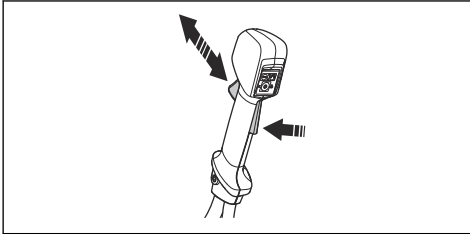
1. ロックが元の位置にあるときにパワートリガーがロックされていることを確認します。



2. パワートリガーを押し、指を放すと元の位置に戻ることを確認します。



3. パワートリガーとパワートリガーロックがスムーズに動き、リターンスプリングが正しく機能することを確認します。



4. 本製品を始動します。本製品の始動方法 17 ページを参照してください。
5. フルスロットルにしてください。
6. パワートリガーを放し、カッティングアタッチメントの回転が止まり、静止することを確認します。

カッティングアタッチメントガードのチェック方法

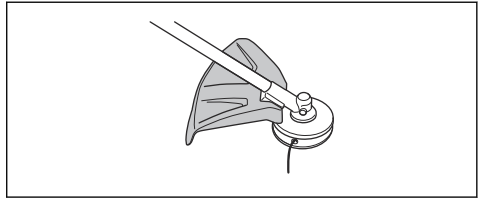


警告： 認可されたカッティングアタッチメントガードを正しく取り付けしていないカッティングアタッチメントは使用しないでください。使用するカッティングアタッチメントに推奨されるカッティングアタッチメントガードを必ず使用してください。認可されたアクセサリ 25 ページを参照してください。間違ったガードや損傷したガードを取り付けると、重傷事故の原因となる恐れがあります。

カッティングアタッチメントガードは、作業者のほうに飛んだ物体から作業者を守ります。また、作業者がカッティングアタッチメントに触って負傷することも防止します。

1. 本製品を停止して、バッテリーを取り外します。

2. ひびなどの損傷がないか、視認します。



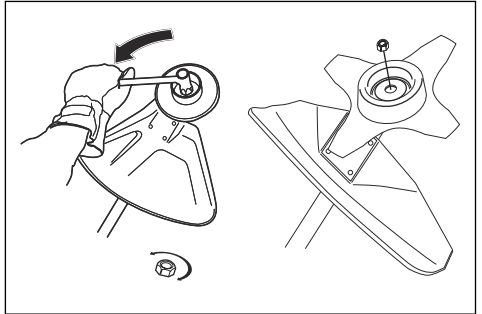
3. 損傷がある場合は、カッティングアタッチメントガードを交換します。

ロックナットの着脱方法



警告： 本製品を停止して、バッテリーを取り外します。保護グローブを着用し、カッティングアタッチメントの鋭利な角に注意してください。

ロックナットは、特定のタイプのカッティングアタッチメントを取り付ける際に使用します。ロックナットは左ネジです。



- ロックナットを取り付けるには、カッティングアタッチメントの回転方向と反対の方向に締め込みます。
- ロックナットを取り外すには、カッティングアタッチメントの回転方向と同じ方向に緩めます。
- ロックナットの着脱には、シャフトの長いソケットスパナを使用します。図中の矢印は、ソケットスパナの操作方向を示しています。

注記： ロックナットを手で回せないことを確認します。ナイロンライニングの抵抗が 1.5 Nm 未満の場合は、ナットを交換してください。ナットは、約 10 回取り付けたら交換する必要があります。

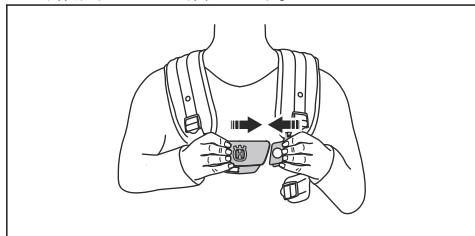
クイックリリース機能の点検



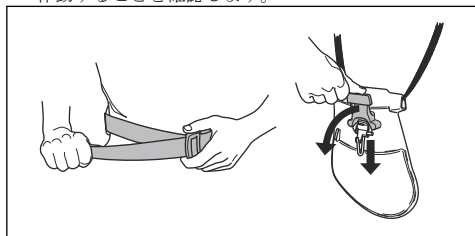
警告： クイックリリース機能に不具合のあるハーネスは絶対に使用しないでください。

1. モーターを停止します。

2. ひびなどの損傷がないか、視認します。
3. クイックリリース機構を取り外して取り付け、正しく作動することを確認します。



4. ハーネスにヒップパッドとヒップストラップが付いている場合は、そのクイックリリース機能が正しく作動することを確認します。



カッティングアタッチメント



警告： カッティングアタッチメントに何らかの作業を行う際は、バッテリーを取り外し、カッティングアタッチメントの回転が完全に停止していることを確認してください。



警告： 正しいカッティングアタッチメントを使用してください。当社推奨のガードが付いたカッティングアタッチメントのみを使用してください。参照：認可されたアクセサリ **25** ページ。カッティングアタッチメントが適切に目立てされているかを確認します。カッティングアタッチメントが適切に目立てされていないと、ブレードスラストの危険性が高まります。

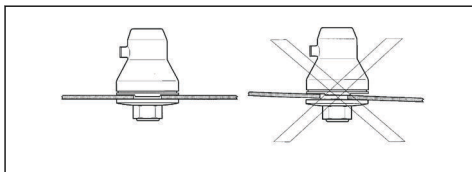


警告： 不適切な目立てや損傷したブレードは、事故の危険性を高めます。ブレードの歯の目立てを適切に保ってください。指示

に従って、推奨された目立てゲージを使用してください。



警告： スイッチを放した後もブレードは惰性で回転し続けるため、回転中に負傷するおそれがあります。ブレードの回転が完全に停止するまで、適切な制御を維持する必要があります。



カッティングアタッチメントを扱う際は、保護グローブを着用してください。

- 硬い草を切断する場合は、グラスブレードを使用します。
- 草を刈る場合は、トリマーヘッドを使用します。
- カッティングアタッチメントに損傷やひび割れがないかを点検します。損傷したカッティングアタッチメントは交換してください。

トリマーヘッド

- 必ず適切なトリマーヘッド、カッティングアタッチメントと、推奨されるナイロンコードを使用してください。認可されたアクセサリ **25** ページと、取扱説明書の「組み立て」を参照してください。
- トリマーガードのカッターに損傷がないことを確認してください。
- 本製品から異常な振動が発生することを防止するため、ナイロンコードをドラムにしっかりと均等に巻きつけてください。コードの長さが異なっていると、不要な振動が発生する可能性があります。トリマーヘッドを開いて、コードの長さを調整します。

コードの寿命を長くするには、組み立てる前に水に **2** 日以上浸します。これにより、コードの強度が増します。

グラスブレード

- 適切に目立てされたブレードを使用してください。不適切な目立てや損傷したブレードは、負傷の危険性を高めます。
- ブレードは正しく設定してください。正しいブレード設定は **1 mm** です。ブレードが誤って取り付けられていると、負傷や事故の危険性が高まります。
- ブレードに付属する説明書を参照して、ブレードの目立てと設定を正しく行ってください。

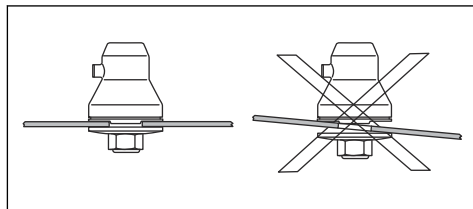
組み立ての安全注意事項



警告： 本製品を使用する前に、これらの指示をよく読み、理解し、遵守してください。

- 本製品を組み立てる前に、本製品からバッテリーを取り外してください。
- 認可された保護手袋を着用してください。
- 不具合のあるガードや不適切なガードを使用すると、負傷の原因となる場合があります。認可されたガードが取り付けられていないカッティングアタッチメントは使用しないでください。
- 本製品を始動する前に、カバーとシャフトを正しく取り付けてください。
- ドライブディスクとサポートフランジをカッティングアタッチメントの中央の穴に正しくはめ込む必要があります。カッティングアタッチメントが正しく取り付けられていないと、負傷や死亡事故につながるおそれがあります。
- 本製品を安全に操作し、作業者や他の人の負傷を防止するために、必ず本製品を正しくハーネスに正しく取り付けてください。

ランジの隆起部をカッティングアタッチメントのセンター穴に正しくはめることが極めて重要です。カッティングアタッチメントが正しく取り付けられていない場合、重傷や致命傷につながる場合があります。



警告： 認可されたガードを取り付けていないカッティングアタッチメントは絶対に使用しないでください。「主要諸元」の章を参照してください。間違ったガードや故障したガードを取り付けると、重傷事故の原因となる恐れがあります。

ブレードとトリマーヘッドの組み立て



警告： カッティングアタッチメントの取り付け時は、ドライブディスクとサポートフ

メンテナンスのための安全注意事項



警告： 本製品のメンテナンスを行う前に、以下の警告指示を読んでください。

- メンテナンス、その他の点検、または製品の組み立てを行う前に、バッテリーを取り外してください。
- 作業者は本取扱説明書に記載されているメンテナンスとサービスだけを実施してください。メンテナンスおよびさまざまなサービスについては、サービス代理店にお問い合わせください。
- バッテリーまたはバッテリー充電器は、水で洗淨しないでください。強い洗剤を使用すると、プラスチックの部品が損傷する場合があります。
- メンテナンスを実施しないと、製品の寿命が短くなり、事故の危険性が増します。

- 特に本製品の安全装置については、すべての整備と修理の作業に特殊な訓練が必要です。メンテナンスを実施した後、この取扱説明書の点検項目の中に不合格の項目があった場合は、サービス代理店にお問い合わせください。当社は、お客様の製品のために、プロフェッショナルな修理と整備を提供することを保証します。
- ブレードの歯の目立てを適切に保ってください。ハスクバーナの推奨に従ってください。また、ブレード同梱の使用説明書も参照してください。
- 純正の交換部品のみを使用してください。
- カッティングアタッチメントを修理する際は、常に丈夫な作業用手袋を使用してください。ブレードの刃先は非常に鋭く、触れると怪我をしやすいためご注意ください。

組立

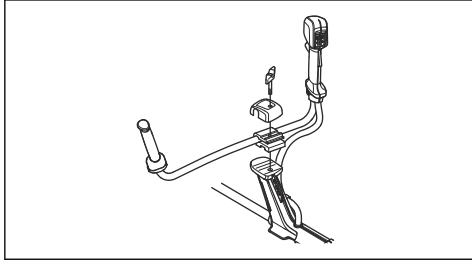
はじめに



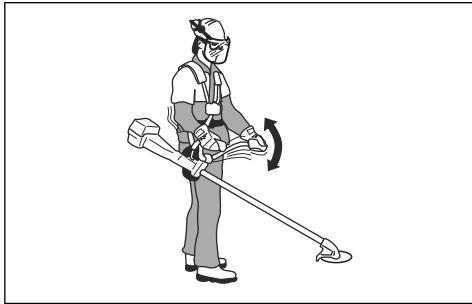
警告： 本製品を組み立てる前に、安全に関する章を読んで理解してください。

ハンドルバーの組み立て方法

1. ノブを取り外し、図のようにハンドルバーを取り付けます。



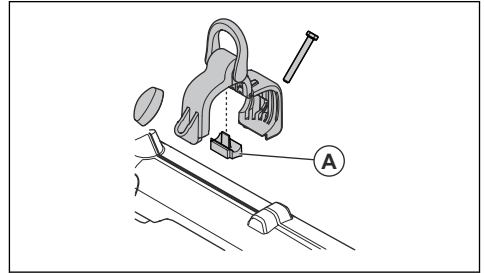
2. ノブを軽く締めます。
3. ハーネスを装着し、サスペンションポイントから本装置が垂れるようにします。
4. 製品が快適な作業位置に来るように、ハンドルを調整します。



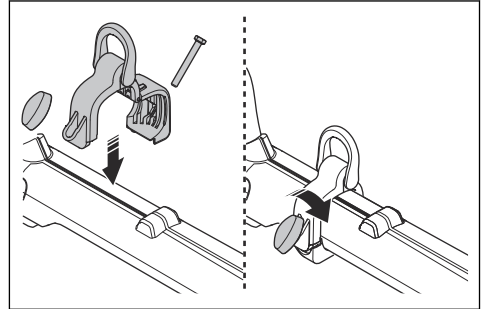
5. ノブを完全に締め込みます。

ループハンガーの組み立て方法

1. ロックピース (A) をループハンガーに押し込みます。



2. ループハンガーをシャフトに取り付けます。

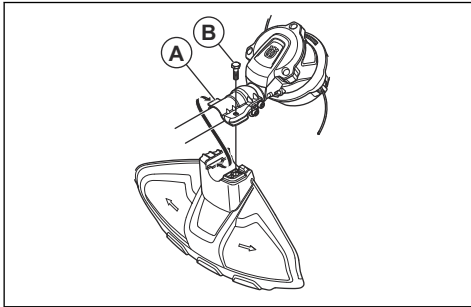


3. ループハンガーの両端を接続します。
4. ボルトを取り付けます。
5. ボルトにノブを取り付けます。
6. ノブを締め込みます。

トリマーガードの組み立て方法

1. トリマーヘッドに対応したトリマーガードを取り付けます。アクセサリー 25 ページを参照してください。
2. トリマーガードをプレートホルダ (A) のフックに掛けます。

- トリマーガードをシャフトに沿って曲げ、ボルト (B) でシャフトの反対側に取り付けます。

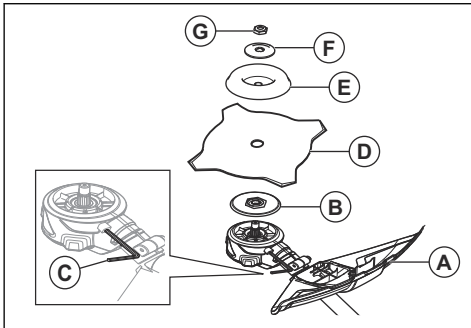


ブレードの組み立て方法



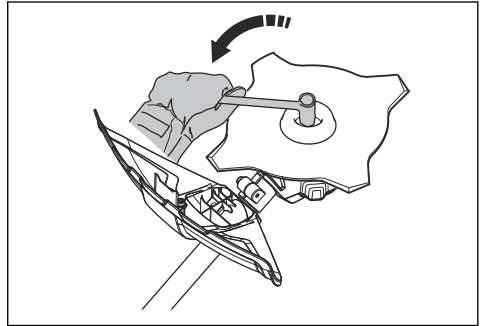
注意： ブレードには必ず認可されたブレードガードを使用してください。参照：。

- 製品のギヤを平らな面に置いて、ブレードが正しく組み立てられているか確認します。
- シャフトにブレードガード (A) を取り付けます。参照：トリマーガードの組み立て方法 13 ページ。



- 出力シャフトにドライブディスク (B) を取り付けます。
- 出力シャフトを回し、ドライブディスクの穴の 1 つをギアハウジングの対応する穴に揃えます。
- 六角レンチでロックボルト (C) を締め付けて、シャフトを固定します。
- 出力シャフトにブレード (D) とサポートカップ (E) を乗せます。
- 出力シャフトにカップワッシャー (F) を乗せます。

- ロックナット (G) を取り付けます。できるだけブレードガードに近い位置でレンチのシャフトを持ちます。ロックナットを締めるには、回転と逆の方向、反時計回りにレンチを回す必要があります。ロックナットを 35~50 Nm (3.5~5 kpm) のトルクまで締め込みます。

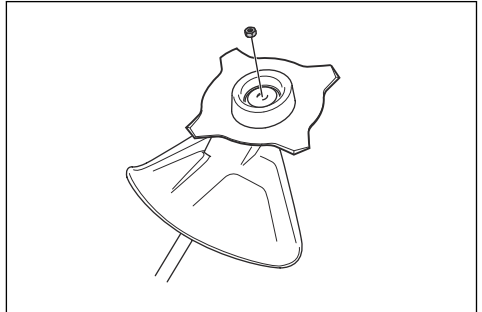


ロックナットの着脱方法



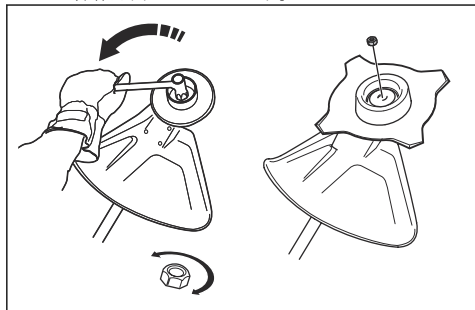
警告： エンジンを停止します。保護グローブを着用して、カッティングアタッチメントの鋭利な角に注意してください。

ロックナットは、特定のタイプのカッティングアタッチメントを取り付ける際に使用します。ロックナットは左ネジです。



- ロックナットを取り付けるには、カッティングアタッチメントの回転方向と反対の方向に締め込みます。
- ロックナットを取り外すには、カッティングアタッチメントの回転方向と同じ方向に緩めます。

- ロックナットの着脱には、シャフトの長いソケットスパナを使用します。図中の矢印は、ソケットスパナの操作方向を示しています。



警告： ロックナットを緩めたり、締め込んだりする際は、ソーブレードの歯による負傷の危険性があります。このため、作業時は、ブレードガードで手が防護されていることを必ず確認してください。

注記： ロックナットを手で回せないことを確認します。ナイロンライニングの抵抗が 1.5 Nm 未満の場合は、ナットを交換してください。ナットは、約 10 回取り付けたら交換する必要があります。

ハーネスの調節方法



警告： ハーネスは、常に本製品に正しく取り付けられている必要があります。損傷したハーネスは使用しないでください。

1. ハーネスを取り付ける。
2. 本製品とハーネスを接続します。
3. ハーネスを、快適に作業できる位置になるように調整します。
4. サイドストラップを調整して、本製品の重量が両肩に均等に乗るようにします。



5. カuttingアタッチメントが地面と平行になるようにハーネスを調整します。
6. カuttingアタッチメントが軽く地面に触れるようにします。ハーネスクランプを調整して、本製品のバランスを取ります。

注記： グラスブレードを使用する場合は、地面から約 $10 \text{ cm}/4 \text{ インチ}$ の位置でバランスを保つ必要があります。

Operation (操作)

はじめに

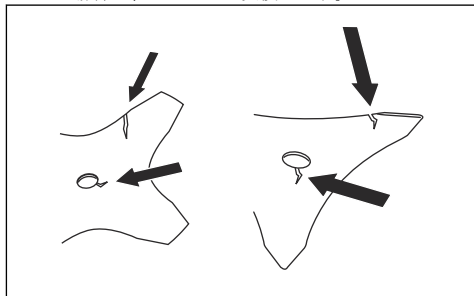


警告： 本製品を使用する前に、安全に関する章を読んで理解してください。

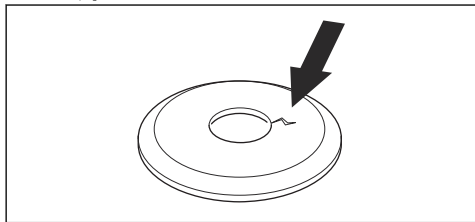
操作前に製品を点検する方法

- 汚れやヒビがないかモーターを点検します。ブラシを使用してエンジンから草や葉を払い落とします。必要に応じて、保護手袋を着用してください。
- トリマーヘッドが本製品にしっかりと取り付けられているか確認します。
- 本書に記載の安全注意事項、メンテナンスおよびサービスを実施してください。
- 製品に損傷がないか確認します。すべてのナットとネジが確実に締められているかどうかを点検します。

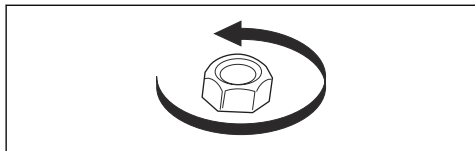
- ブレードにヒビ割れがないか確認します。通常、ヒビ割れはブレードの目立てで刃の底部を研ぎすぎた場合に発生します。歯の鈍ったブレードを使用した場合も、ひびが生じる可能性があります。損傷している場合は、ブレードを交換します。



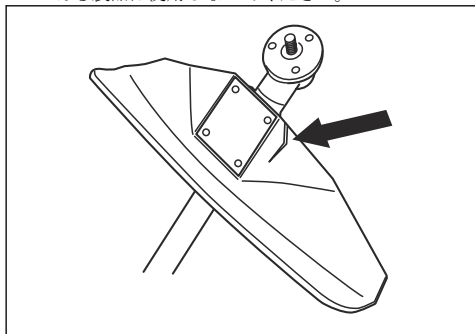
- サポートフランジにひびがないか点検してください。損傷している場合は、サポートフランジを交換します。



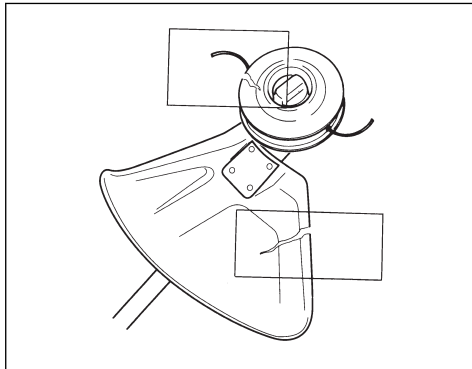
- ロックナットを締め込む力が減衰していないか確認してください。ロックナットには、最低 1.5 Nm の締付力が必要です。ロックナットの締付トルクは $35\sim 50\text{ Nm}$ の間でなければなりません。



- ブレードガードに損傷やひびがないか点検します。損傷やひびがある場合は、ブレードガードを交換します。ガードを付けていない、またはガードに欠陥のある製品は使用しないでください。



- トリマーヘッドとカッティングアタッチメントガードに損傷やひびがないか点検します。損傷やひびがある場合は、トリマーヘッドとカッティングアタッチメントガードを交換します。



- 本製品を使用する前に、カバー、ガード、ハンドルおよびカッティング装置のいずれにも損傷がなく、すべて正しく取り付けられていることを確認してください。

バッテリー充電器を接続するには

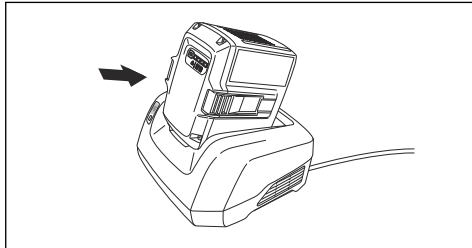
- 定格プレートで指定されている電圧と周波数の電源にバッテリー充電器を接続してください。
- 接地された壁コンセントにプラグを差し込みます。バッテリー充電器の LED が一度緑色で点滅します。

注記： バッテリーの温度が $50\text{ }^{\circ}\text{C}$ ($122\text{ }^{\circ}\text{F}$) を超えると、バッテリーは充電されません。温度が $50\text{ }^{\circ}\text{C}$ ($122\text{ }^{\circ}\text{F}$) を超えた場合は、バッテリーの温度が下がってから充電器による充電が開始されます。

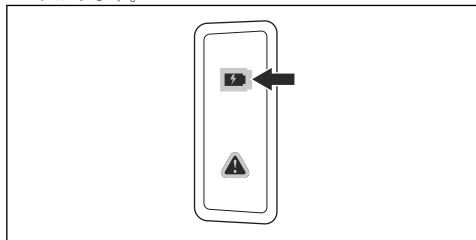
バッテリーの充電方法

注記： 初めてバッテリーを使用する場合は、バッテリーを充電してください。新品のバッテリーは 30% しか充電されていません。

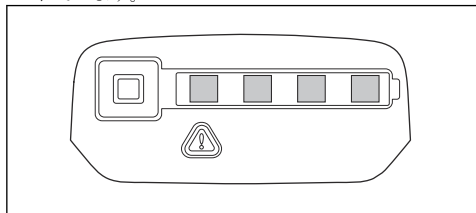
- バッテリーが乾いていることを確認してください。
- バッテリーをバッテリー充電器に取り付けます。



3. バッテリー充電器の緑の充電ライトが点灯していることを確認してください。これにより、バッテリーがバッテリー充電器に正しく接続されていることがわかります。



4. バッテリーの LED がすべて点灯したら、フル充電されています。



5. 主電源ソケットからバッテリー充電器を取り外す際は、プラグを引っ張ってください。ケーブルを引っ張らないでください。
6. バッテリー充電器からバッテリーを外します。

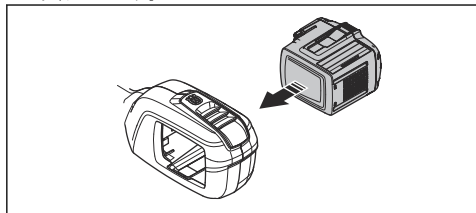
注記： 詳細については、バッテリーおよびバッテリー充電器の取扱説明書を参照してください。

バッテリーの取り付け方法



警告： 本製品には、Husqvarna の純正バッテリーのみを使用してください。

1. バッテリーがフル充電されていることを確認してください。
2. バッテリーを本製品のバッテリーホルダーに押し込みます。バッテリーがロックされると、カチッという音がします。



注意： バッテリーがバッテリーホルダーにスムーズに入らない場合は、バッテ

リーが正しく取り付けられていません。
本製品が損傷する場合があります。

3. バッテリーが正しく取り付けられていることを確認してください。

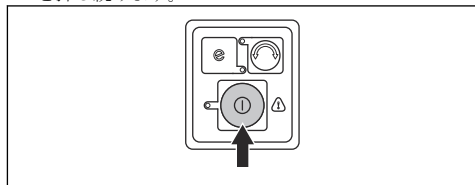
バッテリーについて

バッテリーの使用方法については、取扱説明書を参照してください。

本製品の始動方法

注記： 本製品では、カッティングアタッチメントの交換時、始動時、およびスロットルの操作時に、カッティングアタッチメントの識別が行われます。スロットルが開放されて初期位置に戻るまで、本製品は停止し、LED が点滅します。このときにカッティングアタッチメントが識別され、操作の準備が行われます。

1. 緑色の LED ランプが点灯するまで、スタートボタンを押し続けます。



2. パワートリガーで、速度を制御します。

製品の操作方法

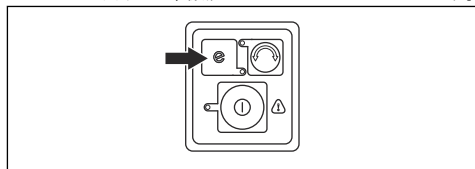
自動シャットダウン機能

本製品には、使用していないときに製品を停止させる自動シャットダウン機能があります。始動/停止を示す緑色の LED が消灯し、120 秒後に本製品が停止します。

SavE 機能を有効にする方法

本製品には、節電機能があります。SavE 機能を使用すると、バッテリー動作時間を最大限に延ばすことができます。

1. SavE ボタンを押すと、この機能が始動します。緑の LED が点灯して、機能がオンであることを示します。



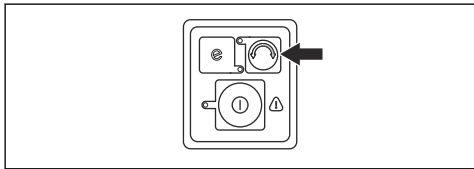
2. もう一度 SavE ボタンを押すと、SavE 機能が停止します。

トリマーヘッドの作動方向の変更方法

トリマーヘッドの作動方向は、変更することができます。変更は、最高速度でも停止位置でも行えます。工場設定

では、トリマーヘッドは時計回りで回転します。トリマーヘッドが時計回りに回転すると、緑色の LED が消灯します。

1. 作動方向ボタンを押すと、トリマーヘッドが反時計方向に回転します。トリマーヘッドが反時計回りに回転すると、緑色の LED が点灯します。

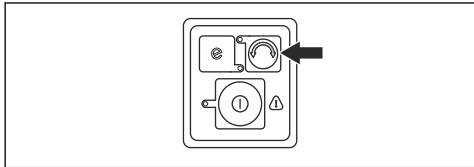


注記： トリマーヘッドが時計方向へ回転しているときのほうが、ナイロンコードを繰り出しやすくなります。

グラスブレード／グラスカッターから、刈り取ったものを取り除く方法

グラスブレード／グラスカッターを使用すると、回転方向は反時計回りになります。緑色の LED は、グラスブレード／グラスカッターの回転方向が反時計回りであることを示しています。回転方向を時計回りに変更して、グラスブレード／グラスカッターから刈り取ったものを取り除きます。

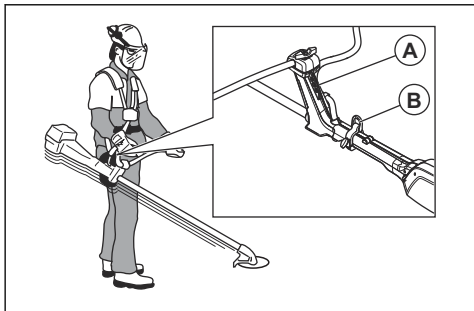
1. 回転方向を変更するには、回転方向ボタンを押します。



注記： 回転方向を時計回りに変更すると、グラスブレード／グラスカッターから刈り取ったものが取り除かれます。反時計回りに戻る前に、グラスブレード／グラスカッターの速度が短時間遅くなります。

本製品のバランスを取る方法

- ハーネスをサポートフック (A) または製品のループハンガー (B) に接続します。

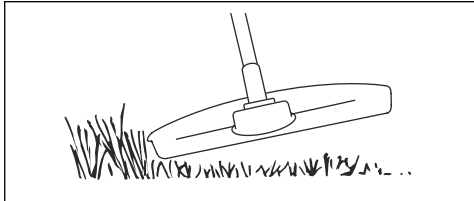


- カッティングアタッチメントが地面と平行になるようにしてください。
- ブレードが地表近く、刈高に来よう、本製品のバランスを正しく調整します。

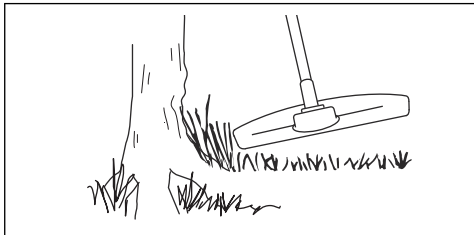
トリマーヘッドで草を刈る方法

トリミングする場合

1. 地表すれすれのところで角度をつけてトリマーヘッドを保持します。ナイロンコードを草の中に押し込まないでください。



2. ナイロンコードの長さを 10～12 cm/4-4.75 インチにします。
3. 植物が損傷するリスクを軽減するには、エンジン速度を下げます。
4. 障害物の近くにある草を刈るときは、スロットルを 80 % にしてください。



芝を刈る方法

1. トリマーヘッドを地面の上に保持します。
2. トリマーヘッドを傾けます。
3. 作業領域内の物体の周囲をナイロンコードの端で刈り込みます。

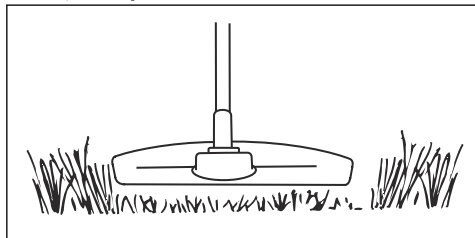


注意： 芝を刈ります。ナイロンコードに他の物体が当たると、ナイロンコードの摩耗が早まります。

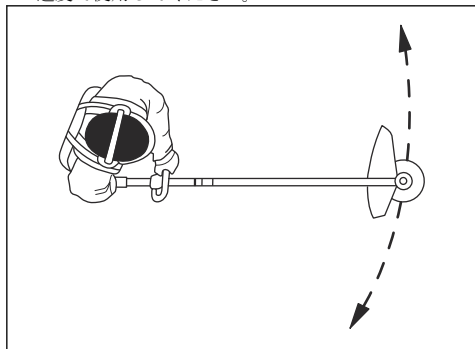
4. 植物を切断して除去するときは、速度を 80 % にしてください。これにより、トリマーヘッドとナイロンコードの摩耗が抑えられます。

草を刈る場合

1. 刈払の際に、ナイロンコードを地面と平行に維持してください。



2. トリマーヘッドを地面に押し当てないでください。本製品が損傷する場合があります。
3. 芝を刈るときは、本製品を左右に動かします。最高速度で使用してください。



草を吹き飛ばす場合

刈払機の回転するナイロンコードによる気流で、刈った草をエリア外に吹き飛ばすことができます。

1. トリマーヘッドとナイロンコードを、地表すれすれのところで、地面と平行に保持します。
2. フルスロットルにしてください。
3. トリマーヘッドを左右に動かし、草を吹き飛ばします。

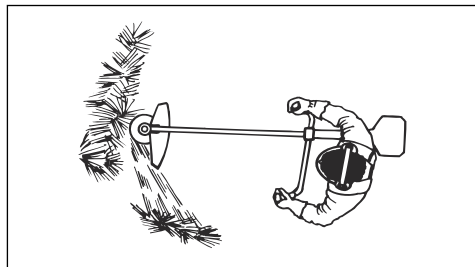


警告： ハンドルのバランスを取り振動を抑えるため、新しいナイロンコードを取り付けるたびに、トリマーヘッドカバーを清掃してください。トリマーヘッドの他の部分もチェックし、必要に応じて清掃してください。

グラスブレードによる草刈りの場合

1. 本製品の使用中は、足を近づけないでください。足を地面にしっかりと付けます。
2. サポートカップを軽く地面に当てます。これは、ブレードが地面に当たらないようにするためです。

3. 草を刈る際は、右から左に振るように作業します。ブレードの左手側（8時と12時の間）で刈ります。



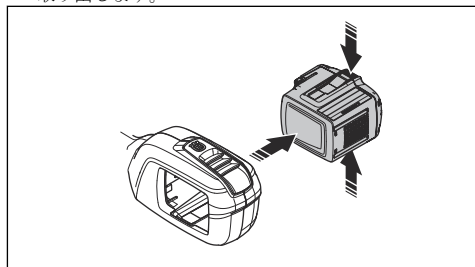
4. 草を刈るときは、ブレードを左に傾けます。

注記： 刈られた草を集めやすくなります。

5. 戻しストロークは、左から右へ振ります。
6. リズミカルに作業してください。
7. 前方に進んで、足を地面にしっかりと付けます。
8. エンジン进行を止めます。
9. ハーネスのクリップから本製品を取り外します。
10. 本製品を地面に置きます。
11. 刈り取った草を収集します。

本製品を停止するには

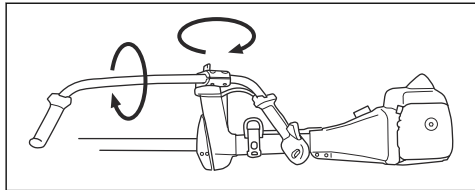
1. パワートリガーまたはパワートリガーロックを放します。
2. 緑色の LED ランプが消灯するまで、スタート/ストップボタンを押し続けます。
3. バッテリーリリースボタンを押して、バッテリーを取り出します。



ハンドルバーを搬送位置に設定する方法

1. ノブを緩めます。
2. スロットルハンドルがバッテリーに触れるまで、ハンドルバーを時計方向へ回します。

3. ハンドルバーをシャフトに巻き付けます。



4. ノブを締め込みます。

メンテナンス

はじめに



警告： 本製品のメンテナンスを実行する前に、安全に関する章を読んで理解してください。

本製品に必要なメンテナンス手順のリストは以下のとおりです。詳細については、メンテナンス **20** ページを参照してください。

メンテナンススケジュール



警告： メンテナンスを実行する前にバッテリーを外してください。

メンテナンス	毎日	毎週	毎月
乾いた布で製品外側の部品を清掃してください。水は使わないでください。	X		
スタート／ストップボタンが正しく機能し、損傷がないことを確認します。	X		
パワートリガーとパワートリガーのロック機能が、安全面から見て正しく作動することを確認します。	X		
コントロールがすべて機能し、損傷がないことを確認します。	X		
ハンドルは乾燥した清潔な状態に保ち、オイルやグリスが付着しないようにしてください。	X		
カッティングアタッチメントに損傷がないことを確認してください。損傷がある場合は、カッティングアタッチメントを交換します。	X		
カッティングアタッチメントガードに損傷がないことを確認してください。損傷がある場合は、カッティングアタッチメントガードを交換します。	X		
ネジとナットが確実に締められていることを確認します。	X		
バッテリーリリースボタンが正常に作動し、本製品にバッテリーをロックできるか確認してください。	X		
バッテリー充電器に損傷がなく、正しく機能することを確認します。	X		
バッテリーに損傷がないことを確認してください。	X		
バッテリーが充電されていることを確認してください。	X		
バッテリー充電器に損傷がないことを確認してください。	X		
すべてのケーブル、カップリング、接続部を点検してください。損傷がなく、汚れが付着していないことを確認します。		X	
バッテリーと本製品の接続を確認してください。バッテリーとバッテリー充電器の接続を確認してください。			X

バッテリーとバッテリー充電器の点検方法

1. バッテリーにヒビなどの損傷がないか調べます。
2. バッテリー充電器にヒビなどの損傷がないか調べます。
3. 充電器の電源コードを点検し、破損や亀裂がないことを確認してください。

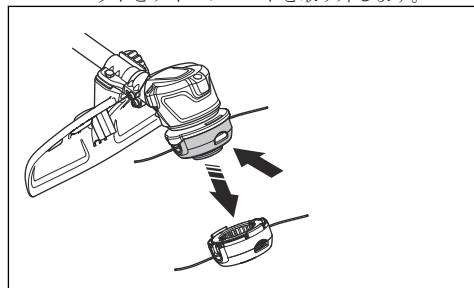
製品、バッテリー、およびバッテリー充電器の清掃方法

1. 使用後は、製品を乾いた布で拭いてください。
2. バッテリーとバッテリー充電器を、乾いた布で拭いてください。バッテリーガイドトラックは清潔さを保ってください。
3. バッテリーをバッテリー充電器や本製品に入れる前に、バッテリーとバッテリー充電器の端子に汚れがないことを確認してください。

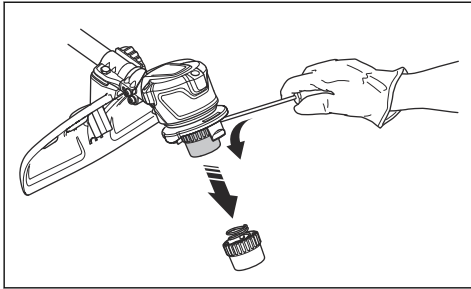
トリマーヘッドの交換方法

注記： コードの寿命を長くするには、取り付け前に水に2～3日浸します。これにより、コードの強度が増します。

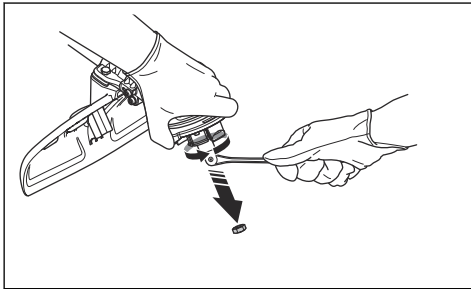
1. トリマーヘッドのスナップ式クリップを押し、トリマーヘッドとナイロンコードを取り外します。



2. コード送り口のパーツを引き出します。



3. トリマーヘッドとドライブディスクを固定しているナットを取り外します。



4. トリマーヘッドを交換します。

5. ナットを締めます。

6. コード送り口のパーツを取り付けます。

7. トリマーヘッドを取り付けます。

グラスナイフとグラスブレードの目立て方法

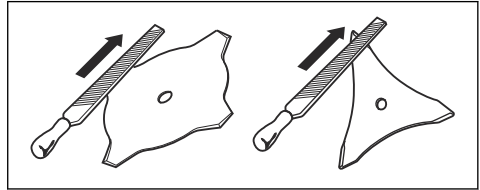


警告： 本製品を停止します。保護グローブを着用してください。



警告： 損傷したブレードは、必ず廃棄してください。曲がったり歪んだりしたブレードをまっすぐにして再利用することはありません。

- 草刈りナイフやグラスブレードを正しく目立てする方法については、カッティングアタッチメントに付属の説明書を参照してください。
- バランスを保つために、すべてのエッジを均等に目立ててください。
- 筋目ヤスリを使用してください。



トラブルシューティング

キーパッド

LED 表示	想定される障害	対応措置
緑色の LED が点滅。	バッテリー電圧が低い。	バッテリーを充電してください。
	カッティングツールの認識中。	スロットルを解放してください。
赤いエラー LED が点滅。	パワートリガーと作動ボタンが同時に押されている。	パワートリガーを放すと、本製品は作動状態になります。
	過負荷。	カッティングアタッチメントが詰まっています。製品を停止してください。 バッテリーを外します。不要なものを取り除いてカッティングアタッチメントを清掃してください。
	温度の逸脱。	本製品を冷却してください。
製品が始動しない。	バッテリーコネクタが汚れている。	バッテリーコネクタを圧縮空気かブラシを使用して清掃します。
エラー LED が赤く点灯。	製品を点検する必要があります。	サービス代理店に問い合わせてください。

バッテリー

問題	想定される障害	解決方法
緑色の LED が点滅。	バッテリー電圧が低い。	バッテリーを充電してください。
赤いエラー LED が点滅。	バッテリーは空です。	バッテリーを充電してください。
	温度の逸脱。	バッテリーは -10～40℃（14～104°F）の温度で使用してください。
	過電圧。	バッテリー充電器からバッテリーを外します。
赤いエラー LED が点灯。	電池の電位差が大きすぎる（1 V）。	サービス代理店にお問い合わせください。

バッテリー充電器

LED 表示	想定される障害	対応措置
エラー LED が点滅	温度の逸脱。	バッテリー充電器は 5℃（14°F）～40℃（104°F）の環境で使用してください。
	過電圧。	主電源電圧が、本製品の銘板に記載された電圧と同じかどうか確認してください。
		バッテリー充電器からバッテリーを外します。
エラー LED が点灯		サービス代理店に相談してください。

搬送、保管、廃棄

搬送と保管

- 同梱のリチウムイオンバッテリーは、危険物の規制に関する規則に準拠しています。
- 民間の運送業者による商用輸送においては、梱包およびラベル付けに関して所定の要件に従ってください。
- 本製品を送送する前に、危険物に関して特別な訓練を受けた担当者にご相談ください。該当するすべての国内規制に従ってください。
- バッテリーを梱包するときは、露出している端子にテープを貼ってください。バッテリーを固定し、動かないように梱包してください。
- 保管するときや搬送時はバッテリーを外してください。
- バッテリーとバッテリー充電器は、乾燥して湿気や霜がない場所に置いてください。
- 静電気が発生するような場所にはバッテリーを保管しないでください。バッテリーは金属製の箱に保管しないでください。

- バッテリーは温度が 5～25℃（41～77°F）の場所に保管し、直射日光から遠ざけてください。
- バッテリー充電器は温度が 5～45℃（41～113°F）の場所に保管し、直射日光から遠ざけてください。
- バッテリー充電器は、周囲温度が 5℃～40℃の場合にのみ使用してください。
- バッテリーを長期間保管するときは、充電量を 30～50 %にしてください。
- バッテリー充電器は、密閉した乾いた場所に保管してください。
- バッテリーの保管中は、バッテリー充電器から遠ざけてください。子供や許可されていない他の人が機器に触れないようにしてください。施錠できる場所に装置を保管してください。
- 製品を長期間保管する場合は、その前に製品を清掃し、よく点検しておいてください。
- 搬送中および保管中に製品が傷ついたり損傷したりしないように、製品の移動用ガードを使用してください。
- 搬送中は製品をしっかりと固定してください。

バッテリー、バッテリー充電器、および製品の廃棄

以下のマークは、本製品が家庭ゴミではないことを示しています。電気・電子機器のリサイクル業者にリサイクルを依頼してください。これは、環境および人への被害を防止するためです。

詳細については、自治体の担当部局、家庭ゴミ収集業者、または販売店にお問い合わせください。



注記： マークは、製品または製品の容器に表示されています。

主要諸元

主要諸元

	520iRX
モーター	
モータータイプ	BLDC（ブラシレス） 36 V
出力シャフト速度、r/min	5500
切削幅、mm	400
質量	
バッテリーを除いた質量、kg	3.8
バッテリーを含む質量、kg	5.1
防水レベル	
IPX4 ¹	有り
騒音排出 ²	
音響パワーレベル、測定値 dB（A）	86
保証音響レベル L _{WA} dB（A）	89
騒音レベル ³	
使用者の聴覚の等価音圧レベル。EN ISO 60335-2-91 および ISO 22868 に従った計測値 dB（A）	72
振動レベル ⁴	
ハンドルの等価振動レベル。ISO 22867 に従った計測値、m/s ²	
トリマーヘッド（純正）を装着した状態、左／右	1.2/0.7
グラスブレード（純正）を装着した状態、左／右	2.8/1.6

¹ IPX4 が付されたハスクバーナのハンドヘルドバッテリー製品は、製品の承認レベルの要件を満たしています。
² 環境における騒音の排出は、EC 指令 2000/14/EC に従って、音響パワー（L_{WA}）として測定。保証音響と計測音響の違いは、保証音響に計測結果のばらつきと、同一モデルの異なる機器の差異が含まれているためです。これは指令 2000/14/EC に則っています。
³ 報告データによれば、製品の等価音圧レベルの一般的な統計上のばらつき（標準偏差）は 3 dB（A）です。
⁴ 報告データによれば、等価振動レベルの一般的な統計上のばらつき（標準偏差）は、2 m/s² です。

認可されたバッテリー

バッテリー	BLi200	40-B220X
タイプ	リチウムイオン	リチウムイオン
バッテリー容量 (Ah)	5.2	6.0
公称電圧、V	36	36
質量、kg (ポンド)	1.3 (2.9)	1.4 (3.1)

認可されたバッテリー充電器

バッテリー充電器	QC330	QC500
入力電圧、V	100～240	100～240
周波数 (Hz)	50/60	50/60
電力 (W)	330	500

アクセサリ

認可されたアクセサリ

認可されたアクセサリ	タイプ	カッティングアタッチメントガード(製品番号)	製品番号
トリマーヘッド	T25B (Ø 2.0 mm～Ø 2.4 mm Whisper ライン)	577 01 83-03	
グラスブレード／グラスカッター	グラスブレード 255-4 (Ø 255、4 歯)	577 01 83-03	
ループハンガー			590 28 23-01

適合宣言

EU 適合宣言

ハスクバーナ社 (Husqvarna AB, SE-561 82 Huskvarna, Sweden、電話番号: +46-36-146500) は、単独責任のもとで、以下の製品の適合を宣言します。

名称	バッテリー式グラストリマー
ブランド	Husqvarna
タイプ/モデル	520iRX
ID	2023 年以降の製造番号

が以下の EU 指令および規制を完全に順守し、

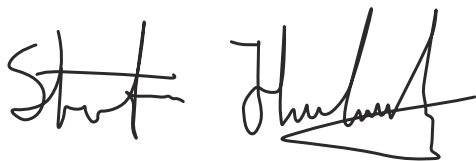
指令/規制	名称
2006/42/EC	「機械類に関する」
2014/30/EMC	「電磁環境適合性に関する」
2011/65/EU	「有害物質の制限に関する」
2000/14/EC	「屋外の騒音に関する」

および以下の規格または技術仕様が適用されています。
EN 60335-1:2012+A11:2014+A13:2017+A15:2021, EN
ISO 11806-1:2011, EN 55014-1:2017+A11:2020
(Emission), EN 55014-2:1997+A1:2001+A2:2008
(Immunity), EN IEC 63000:2018。

RISE SMP Svensk Maskinprovning AB, Box 7035,
SE-750 07 Uppsala, Sweden は評議会指令 2000/14/EC
の付録 V への同意も確認済みです。証明書番号
01/1610/006

騒音排出に関する詳細: 主要諸元 24 ページ。

Huskvarna, 2022-04-11



Stefan Holmberg、研究開発責任者、技術管理、ハスクバーナ社

正式代表兼技術文書担当





www.husqvarna.com

取扱説明書原本



1143939-79



2024-02-21